

# ◆ 2022 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：元荒川の自然を守る会

25A-32

代表者：会長 須長 こう

URL :

## 1. 活動が必要とされた状況

越谷市北越谷、南荻島地区には元荒川の川べりを中心に自然が残されている。都市化の進む中で自然の保存活動は重要であり、当会は 20 余年にわたって川べり清掃活動や自然保護活動を続けている。そうした活動の様子や自然の営み（草花、樹木、昆虫、野鳥など）を毎月、写真入りで紹介する「元荒川ウォッチングリポート」を発行している。この写真リポートが発行後、64 号を超えたので 1 冊の本にまとめて発行することにした。地域の住民の閲覧に供して、自然保護の意識を高めるために有効と考えたからである。

## 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

『元荒川の四季 2』の題名で 2022 年 9 月 30 日、500 部を発行した。2016 年 6 月に第 1 号を発刊したあと、2022 年 4 月の第 64 号までを 1 冊にまとめた。ページ数は 149 ページ、A4 判である。「元荒川ウォッチングリポート」のほか、書き下ろしのエッセイ「自然に学ぶ」を 6 編載せ、巻末に索引を付けた。販売は 1 冊 1,000 円とし、会の役員を中心に販売活動を行っている。

## 3. 活動の成果

11 月 24 日の毎日新聞埼玉版に、『元荒川の四季 2』発行のことが記事に載り、県東部の方々から購読希望の連絡があった。また、越谷市を中心に多くの方の購読があり、この地域の自然保護に関して賛同の声が寄せられている。

## 4. 今後に残された課題

この北越谷地域には昨年 7 月、浦和野田線元荒川工区 1.3 km の道路建設計画が決定された。この道路建設の完成は 10 年後と言われているが、建設の過程で貴重な自然が大きな影響を受けることが予想される。そうした影響を極力少なくするように県側に働きかけを行っているが、その働きかけの様子や自然の変化などを「ウォッチングリポート」で取りあげて行くことが大切である。この地域の自然環境を守る活動がこれから一層重要になると考えている。

